【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成24年6月7日(2012.6.7)

【公表番号】特表2011-520645(P2011-520645A)
【公表日】平成23年7月21日(2011.7.21)
【年通号数】公開・登録公報2011-029
【出願番号】特願2011-506714(P2011-506714)
【国際特許分類】
*Ｂ４１Ｊ　15/04　　(2006.01)*
*Ｂ４１Ｊ　 3/36　　(2006.01)*
*Ｂ４１Ｊ　 2/32　　(2006.01)*
*Ｂ４１Ｊ　35/28　　(2006.01)*
【ＦＩ】
Ｂ４１Ｊ　15/04
Ｂ４１Ｊ　 3/36　　Ｔ
Ｂ４１Ｊ　 3/20　１０９Ｚ
Ｂ４１Ｊ　35/28

【手続補正書】
【提出日】平成24年4月19日(2012.4.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
カセットを収容するようにされているカセット収容ベイであって、ベースと、前記ベースと反対側の開口と、前記ベースと前記開口の間に延びる側壁と、を有しているカセット収容ベイと、
前記カセット収容ベイの中へ挿入されたカセットと係合するための係止位置を有する少なくとも１つの係止要素を備えているカセット係止機構と、
前記少なくとも１つの係止要素が前記カセット収容ベイの中へ挿入されたカセットと係合しているか否かを判定する働きをするカセット検出手段とを備え、前記カセット検出手段は前記カセットが正確に前記カセット収容ベイに挿入された場合に前記カセットの導電領域に接触するようになっている少なくとも１つの接触パッドを備え、
前記少なくとも１つの接触パッドは前記少なくとも１つの係止要素上に設けられている、ラベル印字装置。
【請求項２】
前記カセット検出手段によって、前記少なくとも１つの係止要素が前記カセットと係合していないということが判定されたことに応えて、印字ヘッドによる印字動作を阻止するように構成されている制御手段を備えている、請求項１に記載の装置。
【請求項３】
前記少なくとも１つの係止要素は、第１係止要素と第２係止要素を備えている、請求項１又は２に記載の装置。
【請求項４】
前記カセット検出手段は、更に、前記第１係止要素と前記第２係止要素のどちらが、前記カセット収容ベイの中へ挿入されたカセットと係合しているか、を判定する働きをする、請求項３に記載の装置。

【請求項５】
前記少なくとも１つの係止要素が前記カセット収容ベイの中へ挿入されたカセットと係合しているか否かについて、前記カセット検出手段からの出力に基づいて、ユーザーに通告するための通告手段を備えている、請求項１～４の何れか一項に記載の装置。
【請求項６】
前記通告手段は、前記第１係止要素と前記第２係止要素のどちらがカセットと係合しているかについてユーザーに通告するように構成されている、請求項５に記載の装置。
【請求項７】
前記少なくとも１つの接触パッドは、第１接触パッドと第２接触パッドとを備えている、請求項１～６の何れか一項に記載の装置。
【請求項８】
前記少なくとも１つの係止要素は第１係止要素を備え、前記第１の接触パッドと第２の接触パッドは、前記第１係止要素上に設けられている、請求項７に記載の装置。
【請求項９】
前記第１接触パッドは前記第１係止要素上に設けられ、前記第２接触パッドは前記第２係止要素上に設けられる、請求項７に記載の装置。
【請求項１０】
前記カセット検出手段は、前記第１接触パッドと前記第２接触パッドに接続されていて、前記少なくとも１つの係止要素が前記カセット収容ベイの中へ挿入されたカセットと係合しているか否かを、前記各パッドの間に生じる電気信号に基づいて判定するように構成されている、カセット検出回路を備えている、請求項７～９の何れか一項に記載の装置。
【請求項１１】
前記少なくとも１つの係止要素は前記係止位置と非係止位置との間で可動である、請求項１～１０の何れか一項に記載の装置。
【請求項１２】
前記非係止位置にある場合、前記少なくとも１つの係止要素は前記カセット収容ベイから後退している、請求項１１に記載の装置。
【請求項１３】
前記少なくとも１つの係止要素が前記カセット収容ベイに正しく挿入されているカセットと係合している場合に、前記少なくとも１つの係止要素は、前記カセットが前記カセット収容ベイの前記開口であってこの開口を通してカセットをカセット収容ベイへ挿入可能にする開口に向かって上方に動くのを防止する、請求項１～１２に記載の装置。
【請求項１４】
前記少なくとも１つの接触パッドは、前記カセットが正確に前記装置内に挿入された場合に、前記カセットの上面部分上に設けられるカセットの導電領域に係合するためのものであり、その上面は前記カセット収容ベイの開口に面しており、その開口を通して前記カセットが前記カセット収容ベイに対して挿入可能である、請求項１～１３の何れか一項に記載の装置。
【請求項１５】
前記プリンタに正確に挿入された場合に、テーププリンタの協働する係止要素と係合するための少なくとも１つの係止部分を備えているカセットであって、前記係止部分が導電領域を備えている、カセット。
【請求項１６】
それぞれが導電領域を有する２つの係止部分を備えている、請求項１５に記載のカセット。
【請求項１７】
一方の導電領域から他方の導電領域までの導電経路を作るのに前記各導電領域の間に延びている導電接続部を更に備えている、請求項１６に記載のカセット。
【請求項１８】
前記導電接続部は、前記カセットの少なくとも１つのパラメータの表示を与えるように

構成されている、請求項１７に記載のカセット。
【請求項１９】
前記導電領域は、前記カセットの少なくとも１つのパラメータの表示を与えるように構成されている、請求項１５～１８の何れか一項に記載のカセット。
【請求項２０】
前記カセットの前記導電領域は前記カセットの前記係止要素の上面に設けられており、前記上面は前記カセットが前記プリンタに正確に挿入された場合にプリンタのカセット収容ベイの開口に面し、その開口を通して前記カセットが前記カセット収容ベイに対して挿入可能である、請求項１５～１９に記載の装置。
【請求項２１】
請求項１５～２０の何れか一項に記載のカセットと組み合わされている、請求項１～１４の何れか一項に記載のラベルプリンタ。